

しんとみ

ニュース

キャッシュレス決済が 町民課窓口で利用可能に



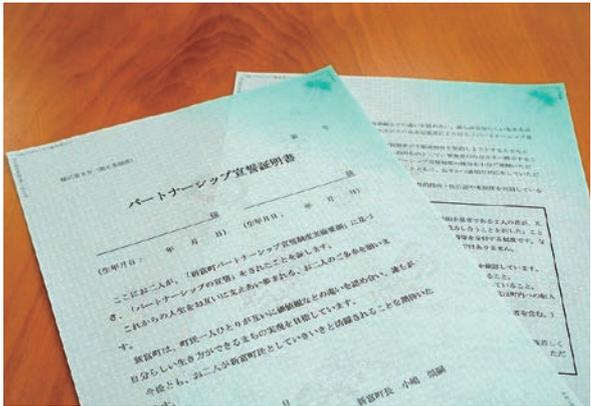
新型コロナウイルス感染症対策、住民サービス・利便性の向上を目的として、町民課窓口で住民票や税証明などの手数料を支払う際に、スマートフォンによるキャッシュレス（QRコード）決済が利用できるようになりました。ご利用できるキャッシュレス決済は、「PayPay」と「d払い」になります。

J/A新富支所の 建て替え工事が開始



8月12日、J/A児湯は新富支所の老朽化に伴い建て替え工事を行うため、建設予定地で起工式が行われました。新しい支所は、現支所に隣接する土地に建てられる予定です。現支所の機能を引き継ぐほか、新田・上新田出張所の機能も集約し、来年4月末の完成を予定しています。

パートナーシップ 宣誓制度がスタート



9月1日から新富町で「パートナーシップ宣誓制度」がスタートしました。この制度は、法律上は結婚が認められていない戸籍上は同性のカップルに対して、自治体独自で婚姻相当であると認める制度です。認められると、法的効力はないものの町営住宅の入居申込みや、民間企業が実施しているサービスに活用できるようになります。少しでもこの制度に興味のある方は、お気軽に総務課までお問合せください。

まぶたの会が カレーを配布しました



8月25日、食を通じて外出するきっかけを届けようと、町内のこども食堂「まぶたのおうち」のメンバーと、商工会の有志が集まった「まぶたの会」が、50人分のカレーを配布。会場となった商工会前に、次々と子どもたちが訪れました。こぶたの会を立ち上げた井崎美恵子さんは「毎日の食事も満足にとれない子どももいるので、町内全域に活動を広げて、子どもたちの行き場を作りたいです」と語っていました。

有機栽培のお米を 台湾へ輸出



有機栽培農家の宮本恒一郎さんが、台湾への輸出第1便として、200キロのお米を出荷しました。アジアへの輸出事業を手がける株式会社トリードメディアジャパンや新富町役場と協力して、厳しい検疫や手続きをクリアし、輸出が実現しました。宮本さんは、「台湾の食卓で『これが日本のお米なんだね、おいしいね』と会話が弾んでくれたら嬉しい」と反応を楽しみにしています。